

# 江戸時代後期における

## 三井江戸両替店の経営動向

はじめに

田 中 康 雄

江戸時代後期における三井家企業の経営は、中期までと異って呉服業の不振とそれに代る両替為替業の相対的な好調とが特徴的であったということは既に明らかにされているところである。<sup>(1)</sup>

それは簡単にいえば呉服店が新たに展開した地方機業を有効に掌握できなかったのに対し、両替店では領主金融の好調をむかえたことによるものであったとされる。この両替店営業の動向およびそれと三井家大元方との関連については松本四郎「幕末・維新时期における三井家大元方の存在形態」(本誌前号)、「幕末・維新时期における経済的集中の史的過程」(『歴史学研究』三二九)に論及されているところである。右のうちことに前者では三井家大元方の問題を各営業店からの利潤吸収とその財産管理という側面で取扱われ、その限りで両替為替業部門全体の動向が関連させて論ぜられている。この両替為替業の動向は主として大坂両替店のそれを代表させて考えられており、営業店個々の動きを総合したものである。それは該論文の本旨からいって当然のことであって、その限りで一応の目的は果しているといえよう。

しかしながら両替為替業部門の好調を支えた基盤がどのようなものであったかを知るためには、なお検討すべき問題

は残されている。言うまでもなくその一は各営業店個々の段階で大坂以外の店、すなわち京都および江戸両替店をも大坂両替店と同様と考えてよいかどうかを検討する必要があること。第二は、その上に立って総体としての両替為替業全体を考えていく必要があること、である。この第二の点については、京都両替店が両替店の本店（ほんてん）としての性格をもって各店と結合していたから、その関係を考慮に入れた上での検討が必要である。

本稿では主として第一の点に鑑みて、江戸両替店における蓄積基盤を明らかにすることを目的として、その具体的な問題点を探る手がかりを得たいと思う。

(1) 『三井銀行八十年史』第一章。

## 一 寛政一二年の勘定目録とその問題点

現在三井文庫に所蔵されている三井江戸両替店に関する史料は京都、大坂の両替店に比べて極めて少ない。主要な史料としては天明六年（一七八六）から明治五年（一八七二）に至る「勘定目録」が唯一のものである。これは本店格である京都両替店へ、更に大元方へ提出されたところの、今日で言えば貸借対照表と損益計算書とに当るものと考えてよい。これは一年二期、すなわち春季（上期）は正月より七月一四日迄と秋季（下期）は七月一五日より一二月までとに作製される。

決算簿としての性格上、この史料を扱うには自ずから制約がある。第一に各決算勘定項目の内容の解釈であり、第二に決算簿が表現し得る経営内容の一般的限界である。第二の点については改めて述べる必要はない。第一の点は、現在の簿記法における概念に必ずしも拠っているものでなく、また項目に関する説明がない以上、内容の解釈が史料取扱上の要点となる。

三井江戸両替店の経営動向（田中）

いま「勘定目録」について簡単に紹介しながら、本稿における検討の方向を見定めていくこととする。紹介に当って便宜的に寛政一二年（一八〇〇）秋季のものを示し、江戸両替商播磨屋新右衛門家との比較上の参考に供したい。

寛政十二年申秋<sup>(2)</sup>

預り方

一金貳万両

京都店  
通用

一金九百貳拾七両壹分

京都店  
差引残り

一銀七貫三拾壹匁

三分五厘四毛

大坂店  
右同断

一金壹万五千両

京都店  
定借り 年<sup>(五)</sup>サ

一金三百両

大元方  
定借り 利なし

一金千六百両

永退金預 利なし

一金七百両

京都店  
家守中年賦  
貸引当 利なし

一金千両

京都店  
別借家賃金<sup>(五)</sup>  
酉正月<sup>カ</sup> 年サ

一金四千五百両

京都店  
本船町表京間  
八間口流込屋敷代  
酉正月<sup>カ</sup> 年マ

一金九千兩

大元方  
宝曆十辰年壹万兩拜借千兩返納残而九千兩之口皆納之上翌年々每暮五百兩宛六年賦此金三千兩残而六千兩七年目々六百兩宛返納之積 利なし

一金貳千五百兩

大元方  
安永元辰年八千兩拜借千兩返納残而七千兩去ル申年迄置居去ル酉々每暮五百兩宛十四年賦返納去ル辰迄置居已暮々五百兩宛返納之積 利なし

一金三千兩

京都店  
御貸附金預 (六)  
酉正月々 年カ

一金三千兩

准后様  
酉正月々 年イ

一金千兩

川原御殿  
酉正月々 年イ

一金貳百兩

右御同所  
酉正月々 年イ

一金貳百七拾貳兩三分  
銀拾四匁七分

遠山忠兵エ  
相続金 利なし

一金百兩

花岳院  
寿性様詞堂金 (五)  
酉正月々 年サ

一金三百兩

谷田久太郎様 (四)  
酉正月々 年ツ

一金貳百兩

川上お要殿 (三)  
酉正月々 年マ

一金七百兩

勝与八郎様 (五五)  
酉正月々 年ササ

三井江戸両替店の経営動向（田中）

一金貳百兩	中西千左衛門殿
一五千八百兩	酉正月 <small>（四）</small> 年 <small>ツ</small>
一金貳百九拾兩	要金積
一金貳百四拾六兩壹分	半季百兩宛積増
銀拾匁五分	店普請金積
一金六百拾六兩貳分	半季貳拾五兩宛積増
銀三匁八分	御神樂講 <small>（五）</small>
一金百六拾八兩	酉正月 <small>（五）</small> 年 <small>サ</small>
一金五百兩	天神講
一金七拾五兩	稻荷講
一金拾貳兩	酉正月 <small>（五）</small> 年 <small>サ</small>
銀拾貫四百三拾貳匁三分	牧野様
一金拾貳兩壹分	金千兩子丑兩年御利足之内積置
一金貳拾七兩	上野御役所
一金六拾三兩三分	金千五百兩之口御内済
	平野屋五兵衛内済
	御褒美預
	貳拾六ヶ所之内
	上家貸申秋取立高
	右同所之内
	家守中年賦
	申秋取立高
	右同所之内
	箱崎町本町一丁目上家貸七口高代り

一金式百四兩壹分

右同所之内  
家守中年賦  
貸高代り

一金千七百拾貳兩

江戸店持貳拾ヶ所  
取立半金積

一金五拾五兩貳分  
銀拾六匁

諸方利足預

一金五百四拾六兩貳分  
銀拾匁

酉春利足入

一金九千三百六拾貳兩三分  
銀八匁七分三厘五毛

家方除金  
酉正月カ年サ

一金四百拾八兩  
銀拾三匁壹分壹厘

本町四町目  
差引残り

一金貳拾兩  
銀九匁三分

坂本町  
右同断

一金七拾六兩壹分  
銀七匁五分

京四ヶ所  
右同断

一金七百九拾六兩三分  
銀三拾貳匁七分貳厘

貳拾六ヶ所  
右同断

一金四百七拾七兩三分  
銀貳匁九分貳厘

家方申秋  
差引残り

一金貳千八拾五兩

鴻池太郎兵衛  
当座預り  
右同断

金八万八千六拾五兩貳分  
銀拾七貫五百九拾貳匁三分三厘九毛

三井江戸兩替店の経営動向（田中）

貸方

一金四千五百五拾兩

家賃貸

内

金三百兩

平野屋五兵衛  
年カ

木挽町四丁目表京間五間半裏行九間六尺三寸 但川岸附

（以下略）

一金貳万五千三百兩

上野御貸附

内

金千兩

酉正月限  
駿河屋源七

沽券状預  
八九十一十二月  
月イ

（以下略）

酉正月カ  
年イ

一金老万八千八百兩

御用御貸附

内

金六百兩

酉正月限

丸屋伊右衛門  
沽券状預 年イ

（以下略）

一金老万九千四百三拾四兩

店持屋敷  
貳拾ヶ所代

内

金五百四拾兩

(以下略)

鍋町九間半卷寸五歩口流込屋敷代

一銀三貫七百五拾貳匁

六分六厘八毛

京都店  
差引残り

一金九拾四兩貳分

大坂店  
右同断

一金三百兩

京都店  
定貸金 年八チ

一金九千兩

普請金代り

一金貳千五百兩

普請金代り

一金千兩

上野御調達  
辰十二月十三日納

一金千五百兩

巳十二月限 年イ

一金千五百兩

右御同所

午三月二日納八  
同十二月限 年チ

一金千兩

寛政三亥年二月

牧野様  
御調達滞金

一金百拾六兩

音物方

丑年御振廻之内振出し残り高

銀拾匁

一金五拾六兩貳分

右同所

寅年中  
右同断



三井江戸両替店の経営動向（田中）

一金四拾三兩 銀七匁三分	右同所 右年中 右同断
一金拾四兩三分 銀九匁五分五厘	長谷川藤五郎 差引不足高
一金貳百五拾六兩貳分	遠山忠兵衛 寛政十年年八月金マ舟兩十五ヶ年賦之内済残り高
一金貳百三兩 銀拾毫匁四分	飯田藤次郎野田善五郎久保田又四郎引負金 当季分引取残り高
一金百貳拾三兩貳分 銀四匁三分	太田友七 引負金雜物売払差引不足高
一金百貳拾三兩貳分 銀七匁五分	奥山丈右衛門 右同断
一金七拾四兩貳分 銀七匁三分	和田武助 右同断
一金三拾兩	式拾六ヶ所之内 箱崎町 銅屋久兵衛 申十月上家貸高
一金拾五兩	式拾六ヶ所之内 和泉町 勝間清兵衛 申八月年賦貸高
一金五拾兩	右同所之内 道寿屋敷 平野忠八 申九月右同断

一金六拾八兩三分  
銀拾匁

一金拾六兩壹分  
銀壹匁五分

一金六拾九兩貳分  
銀拾四匁

一金拾兩三分  
銀六匁六分

一金拾壹兩壹分  
銀八匁五分

一金五百貳拾貳兩壹分

一金三千五百貳拾五兩貳分  
銀拾三貫七百三拾七匁六分七毛

金八万八千九百九兩貳分  
銀拾七貫五百九拾六匁九分貳厘五毛

預り方

金八万八千六拾五兩貳分  
銀拾七貫五百九拾貳匁三分三厘九毛

差引シテ

残而 金八百四拾四兩  
銀四匁五分八厘六毛

右同所之内  
佐賀町

川岸浪除普請  
一式入目

右同所之内

右同所  
土藏貳拾七番々三拾貳番迄家根普請一式入目

坂本町  
表借家桁行八間梁間三間半壹棟大修覆一式入目

江戸店持之内  
境町横町

下水新規建具  
其外借家小繕一式入目

江戸店持之内  
小田原町六間半口

表裏借家所々繕引窓物干共新規一式入目

家守中  
年賦貸

有金銀

三井江戸両替店の経営動向（田中）

	仕分	
	入方	
	一 金貳百五拾六兩貳分	方申春
	一 銀貳匁三分九厘五毛	功納之外
		二ツ割高
	一 金貳千五百七拾七兩壹步	利足入
	一 銀貳貫九百拾三匁四分壹厘壹毛	
	一 銀六貫九百六拾六匁	歩切賃銀錢
		四厘 売買直段徳
	ノ 金貳千八百三拾三兩三歩	
	ノ 銀九貫八百八拾壹匁八分四厘六毛	
	払方	
	一 金千四百六拾五兩貳分	利足払
	一 銀拾八匁七分	
	内	
	金三百七拾五兩	定借り金
		利足
	金貳拾五兩	別借家賃
		金イ仙兩利足
	金六拾七兩貳步	本船町八間口
		流込屋敷代
		利足
	金九拾兩	御貸附金
		マ仙兩利足

金百五拾兩

准后様

御金<sup>(三千)</sup>マ仙兩

利足

金六拾兩

川原御殿

御金<sup>(千三百)</sup>イ仙七舟兩

利足

金四百五兩  
銀五匁

通用金  
利足

金貳百三拾八兩三分  
銀四匁五分

家方除金  
利足

金五拾四兩壹分  
銀九匁貳分

御屋敷方并  
寺社町方預り金利足

一 銀九貫七百五拾目

一 金九拾四兩  
一 銀九拾七匁六厘

内

金拾七兩  
銀拾四匁壹分

当半季中  
店地代

金壹兩貳分  
銀貳匁四分

当半季中  
会所地代

金七兩貳分  
銀拾貳匁七分

見世台所向  
所々繕入目

三井江戸両替店の経営動向（田中）

金壹分	日光山 御初尾
金貳兩貳歩	日光代参 上下路用
金壹分	神田明神 御神楽入目
銀拾四匁六分	本多利三郎 渡辺助次郎 仕着もの代
金拾八兩貳分	欠附人足捨義 并法被八ツ股引八ツ仕立代共
銀拾三匁九分	店遣法被 貳拾代
金五兩三分	所々出火之節 欠付人足賃
銀壹匁五分	金銀箱直し 并錠前鉄物 直し等之代
金四兩壹分	当半季中 附届入目并諸 帳面置表替 等之代
銀拾貳匁四分	
金貳分	
銀三匁壹分	
金三歩	
銀拾匁五分	
金三拾五兩壹分	
銀拾壹匁八分六厘	
一 金貳百五拾五兩壹分	店賄入目并 手代子供小遣代
銀拾壹匁五分	
金千八百拾四兩三分	
銀九貫八百七拾七匁貳分六厘	

差引シテ

金千拾九兩  
銀四匁五分八厘六毛

内

金百兩

要金積  
当季分

金貳拾五兩

店普請金積  
当季分

金五拾兩

当季分  
為登金

残而 金八百四拾四兩  
銀四匁五分八厘六毛

右者七月十五日より十二月晦日迄五ヶ月半分店勘定書面之通御座候以上

寛政十二年  
申十二月

勘定 桜井要七郎  
森沢伊兵衛印

藤田助右衛門殿

西田新四郎殿

丸山与助殿

福井林兵衛殿

林与七殿

乾市右衛門殿

桜井与市殿

中西門次郎殿

右之通相違無御座候 以上

三井江戸両替店の経営動向(田中)

野田半次郎印  
福井惣兵衛印  
高井勘兵衛印  
右立会相改申候以上

三郎助 御印  
元之助 京都二而申請印  
八助 印  
桜井与兵衛印

なお史料の貸方中、省略した項目の内訳は貸付金については第九表において示す通りである。さて右の「勘定目録」について大づかみな整理を試みてみよう。前述したように項目内容の理解は不完全な点もあるが、一応のまとめとする。預り方は三井両替店組織のあり方を反映して京都両替店からの投融資がかなり高い割合をしめる。三井部内の資金としては五万七〇〇両余りとなって預り方の六五%をしめるが、このうち大元方からの借入金一万一五〇〇両は江戸市中にある大元方所有の家屋敷の普請金であり、江戸両替店で管理していたことによる、むしろ家方関係と考えた方が適当であろうかと思われるものである。京都両替店からの資金のうちには、もともとは外部からの預り金であるものも含まれている。例えば幕府勘定所御貸附金の預り金三〇〇〇両は、江戸両替店が直接預からず一旦京都両替店を通して行金である。これに対して諸預り金のうちに上野宮御貸附金の預り金三〇〇〇両があるが、これは江戸両替店直接の預り金となっている。このように場合により同じ性格の預り金でも勘定科目が異なっているが、こゝでは三井両替店全体から問題とすることはさしおき、とりあえず江戸店限りで考えていきたいので、江戸両替店の目録にそって解釈しておく。京都店からの資金はこの時期以降で多い時期には預り方の七割、少ない時でも四割を占め、結局京都両替店に対す

第 1 表 江戸両替店資産表（寛政 12 年末現在）

貸 方		預 り 方	
貸付金	48,650 <sup>兩</sup>	諸預り金	8,503 <sup>兩</sup> 10,476.7 <sup>匁</sup>
諸調達金	3,500.	当座預り金	2,085.
各店勘定	( 394.2 3,752.668)	各店勘定	(56,927.1 7,031.354)
京都店	394.2	大元方	11,800.
大坂店		京都店	45,127.1 7,031.354
家方	12,293.3 40.6	大坂店	
店持屋敷	19,434.	家方	13,170.3 74.285
音物方	215.2 26.5	積立金	6,090.
手代貸	896.1 39.55	貸付金内済	743.
現金	3,525.2 13,737.607	翌期分利息	546.2 10.
合 計	88,909.2 17,596.925	合 計	88,065.2 17,592.339

（注）「江戸店目録留」二番 三井文庫所蔵史料 本 1779 による。

る依存度が、かなり高いということが出来る。

家方としてまとめたものは、大元方、京都両替店および江戸両替店の江戸市中の不動産経営についての勘定であって、その取扱いは夫々によって差異があるが、一応すべてをとりまとめておいた。このうち大部分の金額を占める「家方除金」は大元方持家屋敷のうちの四〇カ所分の家方普請金の預り勘定<sup>(3)</sup>であって、これに対して江戸両替店から利足が支払われている。

諸預り金のうちで純然たる外部からの預り金は四二〇〇兩とみられ、当座預り金を加えても六二八五兩で預り金全体の中で占める割合はそれほど多いとは言えないであろう。

なおこの他に江戸両替店自身の積立金が六〇〇〇兩余りあるのは注目されよう。これと家方の大部分とを合せて約二万兩ほどが江戸両替店の内部保留金とみられるものである。

以上預り方は京都両替店との関係の特徴が色濃く現われたものであったが、この面については別に改めて考察するものとして今回は右の指摘に止めておく。

次に貸方の面では、およそ六割は各種貸付金、諸調達金である。実際に利益を生じる資産としてこれが主要なものであろうこ



三井江戸両替店の経営動向（田中）

とは容易に判明しよう。このうち家質貸、上野御貸附、御用御貸附の三種の貸附金四万八六五〇兩以外の諸調達金、手代貸金などは、預り方に合せて七四三兩の「内済金」、「利足積金」を設定するなどの不良資産ないしは不良資産化する可能性の強いものと考えられる。尤もこの時点では総額はそれほど多くはなく、たとえば寛政一一年（一七九九）一二月には「不定物」として左のものが書き出されている。<sup>(4)</sup>

一金千七百五拾兩

江戸流込家代  
直下り不足

一金千三百三拾老兩

但巳年ニ而別ニ申上候ニ付

差引込り不申候此度増

牧野様千兩  
右京様四百兩  
有馬様百兩  
ノ千五百兩之内  
百六拾九兩  
牧野様利足積引

一金貳百拾五兩三分

拾老匁五分

但同断

加印様  
御家中御振舞  
入用振出し後

一金三百六拾三兩貳分

五匁八分五厘

兩替店勤仕  
之者貸金

巳未差引減ル

川嶋善次郎

（一千五百八十七）

金イ仙サ舟チシエ兩

（三匁七分二厘五）

マ、エ入セリサモ

加藤道樹  
青木浄生  
貸金要金ニ而引払

同

（四十四）（二）

金ツシツ兩七分

（九匁九分）

ウ、ウ入

長谷川藤五郎  
太田友七  
外三人取入

諸大名調達金の分で約一五四六両、手代賃の分では積立金から一六三二両余引落した後なお三六三両余を不良資産としている。しかしこのような不良資産を考慮しても貸附金の比重に大きな変化はないものと考えてよいであろう。その貸付金は後述するように名目貸付金である上野御貸付および御用御貸付の二種が大部分をしめる点に注目しておきたい。

次に家賃収入を伴なう店持屋敷は二万両弱に及ぶ金額の点でも見逃すことはできない。これが江戸店持屋敷としてまとめ取扱われるようになったのは寛政一〇年（一七九八）からで、それ以前は各家屋敷は独立して記載されていたのであるが、これら家屋敷はいずれも抵当流れによったものである。目録にもみられるように各々「流込屋敷代」と注記されている。このように家屋敷はもとも家賃収入を目的として所有されたものではなく、またその経営も余り有利なものとは考えられておらず、それほど積極的な評価を与えることはできないであろう。

家方としてまとめられたものの大部分は大元方から借り入れた普請金をそのまま普請投資額として付け出しているものである。店持屋敷と合せて三万両余りが不動産関係として評価されている金額であるが、このうちから前記引用史料にあるように一七五〇両が値下り分として実質的には差引かれるべきものである。

これらが実際どのように利益をあげていたかは次の「仕分」（損益計算）によってみていく必要がある。

「仕分」の形にまとめられたものは極めて大まかであって、示すとおり家方家賃収入、利足、および貨幣売買、交換手数料の三種のみである。このうち利足入が大部分をしめるが、その内容細目については全く知ることができない。従ってどのような貸付種別によって利益を得ていたかは判明しない。

なお知られる限りで検討を加えると、「家方功納之外式ツ割高」は大元方持家屋敷のうち四〇カ所の家賃収入のうちから江戸両替店の役人役料として当てられた分であって、実際には管理料の性格をもっていたものと考えられる。従っ

三井江戸両替店の経営動向（田中）

第 2 表 江戸両替店損益計算表（寛政 12 年）

		春		秋	
入 方	家方 <sup>(未秋)</sup> 功納 <sup>(申春)</sup> 之外式ツ割高	兩 138.2	匁 8.39	兩 256.2	匁 2.395
	利足入	2,732.1	6,569.58	2,577.1	2,913.411
	歩切賃銀銭売買直達徳		4,198.69		6,966.04
	合 計	2,870.3	10,776.66	2,833.3	9,881.846
払 方	利足払	1,481.1	30.1	1,465.2	18.7
	名代支配人組頭役料		9,750.		9,750.
	店前入目	144.	968.53	94.	97.06
	店賄入目并手代子供小遣代	311.3	13.5	255.1	11.5
	合 計	1,937.	10,762.13	1,814.3	9,877.26
利益金 控 除	差引シテ	933.3	14.53	1,019.	4.586
	内 要金積当季分	100.		100.	
	店普請金積当季分	25.		25.	
	当季為登金	50.		50.	
	残 而	758.3	14.53	844.	4.586

（注）「江戸店目録留」二番 三井文庫所蔵史料 本 1779 による。

てこゝには江戸両替店の抱屋敷からの家賃収入は含まれていない。江戸両替店自身のそれは第四表にみられるとおり、諸経費差引後、半額を積立て、半額を「利足入」としているから、入方の利足入のうちに含まれているものと解すべきである。

右のとおり「利足入」には単なる貸付金利足の他に江戸両替店持家屋敷の家賃収入も含まれることが明らかとなった以上、項目内容について字句の単純な解釈では誤りをおかす危険のあることを示しているが、これらの他に含まれる可能性があるものとして為替打歩がある。しかしこの為替取引に関しては少なくとも勘定目録からは具体的には殆ど読みとることができない。以上の他に最も少額のもののが両替手数料、貨幣売買差益である。一期一〇〇両内外であり、利益取得への寄与という観点からみる限りそれほど重視することはできない。

次に払方各項目の内訳は比較的よく判明する。「店賄入目并手代子供小遣代」については別の目録が作製

第 3 表 大元方持四拾ヶ所家屋敷宿賃勘定表

	寛政 11 年秋季		寛政 12 年春季	
	両	匁	両	匁
取立高	1,544.1	1,224.78	1,864.2	1,208.09
町入目家守給并七步壺分共	546.	926.1	549.	897.4
差引	998.1	298.68	1,315.2	310.69
内				
繕普請入目, 家守弘メ椀飯入目など	82.	296.9	68.2	305.9
差引シテ	916.1	1.78	1,247.	4.79
内				
元方功納	622.		622.	
閏月分増功納			95.	
家方兩人役料	17.		17.	
残而	277.1	1.78	513.	4.79
内				
半分 積金	(188.22)	0.89)	(256.2)	2.395)
半分 両替店役料	(188.22)	0.89)	(256.2)	2.395)

(注) 「寛政十一年秋季四拾ヶ所宿賃勘定目録」三井文庫所蔵史料 統 5986—13, 「寛政十二年春季四拾ヶ所宿賃勘定目録」三井文庫所蔵史料 統 5987—9 による。

第 4 表 江戸店持貳拾ヶ所宿賃勘定表

	寛政 12 年春季		寛政 12 年秋季	
	両	匁	両	匁
取立高	729.	673.14	630.2	572.02
町入目家守給并七步壺歩共	209.2	488.	195.3	454.4
差引残而	519.2	185.14	434.3	117.62
内				
繕入目川凌入目など	90.2	174.5	102.2	109.
残而	429.	10.64	332.1	8.62
内				
半分 積金	(214.2)	5.32)	(166.02)	4.31)
半分 利足入	(214.2)	5.32)	(166.02)	4.31)

(注) 「寛政十二年春季江戸店持貳拾ヶ所宿賃勘定目録」三井文庫所蔵史料 統 5986—9, 「寛政十二年秋季江戸店持貳拾ヶ所宿賃勘定目録」三井文庫所蔵史料 統 5987—6 による。

されている。<sup>(6)</sup> 利足払についてみると、預り方の構成を反映して京都両替店への分は九六二兩二歩余りと六六%近い割合をしめている。

さて、右のような三井江戸両替店のあり方を播磨屋新右衛門家<sup>(7)</sup>と比較してみると、京都両替店との本支店関係の上になり立っているから同列に論ずることはできないが、第一に播磨屋で大きな比重をしめていた大名、代官関係の業務は調達金がある他は全くみられないことが相違点としてあげられよう。幕府・大名関係の御用は営業店一個限りの取扱いとせず、三井家全体として中枢機関で取扱っていた点を考慮に入れるとしても、江戸両替店での掛屋業務はこの時点で取扱われていなかった点は明瞭な相違と考えてよいであろう。次に未だ明確になし得ないが、当座貸越を伴って播磨屋の重要な業務と考えられた為替取引の面では三井においてはむしろ否定的な印象を持つ。三井両替店が引請けていた御金蔵銀為替御用は、三井両替店にとって極めて重要な意義をもっていたことは言う迄もない。しかし大坂から江戸へ送金し勘定所へ上納する間に、京都大坂において運用していたように、江戸においても直接に利益をあげる機会として利用されていたかどうか、はっきりしない。ただ少なくとも江戸両替店から上納する必要はあったから、上納金は準備されていなければならない。それが実際にどのような形で行われたか、勘定目録からだけでははっきり判りにくい。若干の推察を試みれば、それは各店勘定の中に含まれる可能性がある。上納の準備は実際の上納額よりも多少の余裕をもたせられていたと考えられるから、それが江戸両替店の資金をある程度潤沢にし、また後述するように寛政七年で中止されているが「御為替御用金貸付」の貸付名目を設定して利潤をあげる機会として利用されていたことは推測できよう。ただそれらが全体の両替店経営の中で実際の程度の比重をもっていたのかを測定することはむずかしい。

一方三井江戸両替店での主力と考えられる名目貸は播磨屋では貸付形態の一つとして確定した地位を占めてはいなかったと思われる。一時点ではあるが、これら二、三の表面的な点に限ってみても両者の間に対照的な面があることは見

逃せないであろう。

以上簡単に一通り見て来たが、三井江戸両替店の蓄積基盤は何であったかという問題を追求するには次の点が問題点となってくる。蓄積基盤の端的な表現である収入内容は、その内訳が判明しない点があるので直ちに結論を得ることができない。ことに大部分をしめる利足入の内容は家賃収入が含まれていることが明らかとなり、また一般的には為替収入も含まれ得ると考えられるから、蓄積基盤を直接に探ることは一層困難となる。しかしながら、「貸方」の内容と比較検討してみるならばおよそ五万両ほどに及ぶ諸貸付金の利足がなお且つ大部分であったらうということは充分推測されるであろう。従ってこれら貸付金、中でも調達金、手代貸などを除いた貸付金の態様を検討することが必要となってくるのである。そこでこの検討がどこまで有効であるかを確かめる意味を含めて、史料の存在する全年に亘ってデータを示し、もう一段具体的に検討を進めたい。

- (1) 「江戸店目録留」一番、四番、六番、十一番（京両替店）天明六年、明治四年 三井文庫所蔵史料 本一七七八、本一七八七、店勘定目録（江戸両替店）文政元年、明治五年 三井文庫所蔵史料 続四九七四、別二三三三。
- (2) 「江戸店目録留」二番 三井文庫所蔵史料 本一七七九。
- (3) 「普請金訳書」三井文庫所蔵史料 続五九四五。
- (4) 「三ヶ所両替店不定物調査」三井文庫所蔵史料 続二六七三、六。
- (5) この時期に当座の項目は現われておらず、鴻池太郎兵衛当座預り金はむしろ例外的に現われ、金額も多い点はなお検討の余地を残す。
- (6) 「店雑用入目録」三井文庫所蔵史料 続五九四六。
- (7) 拙稿「寛政期における江戸両替商の経営」（『三井文庫論叢』二）。
- (8) 文化九年両替店から元方への願書の中で下のように述べている。「尤江戸上納仕送りハ前広ニ仕下シ置不申候而ハ不成候儀は勿論、江戸店貸付金遊金ニ相成候程仕下シ置不申候而ハ貸附方取放候様相成……」（『永要録』三 三井文庫所蔵史料 本一一〇八）。

## 二 貸付金の基礎的検討

まず最初に天明―明治期の貸付金全体の金額の推移をみると、貸方におけるその割合は慶応、明治期を除けば低い時でも五〇%以上という水準を維持していることがわかる。貸方のこの他の残りの部分については店持屋敷、家方の普請金投資、現金がまとまった主要なものであり、これらを合計したもので貸方の大部分が占められる。

一方「入方」についてみれば、利足入がその大部分であるという点は全年度に亘って変化ないといふことができる。従って基本的には各種貸付金の態様が江戸両替店の蓄積基盤を決定づけるものとみてよいであろう。

さて貸付金の種別は第六表のとおりであるが、夫々について簡単に触れると、家質貸および質物貸の担保はそれぞれ土地家屋、商品であるといふまでもない。質物としては蠟、米、大豆、油、砂糖、ベッコウなどである。これに対して上野御貸付、御用御貸付はすべて「沽券状預り」貸しである。上野別口御貸付は町内家守の連印証文で貸付けられる。

利率は寛政一二年（一八〇〇）の例にもみられるように（第九表）、家質貸は年六%が標準であったとみられ、その他は質物貸、上野別口御貸付を含めいづれも月一%というケースが最も多い。但し貸付金額が多い場合には年一〇%程度になっている傾向がある。尤もこれも一定の金額によって率が定まるわけではなく、個々の条件によって決められたのであろうと思われる。

貸付期間は家質貸については記載がなく、他種目に比較して長期にわたって貸付けられている。その他の貸付は、翌期の一、二カ月目が期限となっている場合が多い。しかも同じ金額が同一人で継続されているから毎期書き替えを行なったものとみられるが、実際の貸付期間は勘定目録から知ることができない。貸付金の継続状態から貸付期間を推測す

預		り		方	
春	季	秋	季		
71,499.1 <sup>両</sup>	332,155.333 <sup>匁</sup>	80,648.3 <sup>両</sup>	122,628.41 <sup>匁</sup>		
74,846.	53,429.037	84,185.1	38,193.036		
73,252.2	61,594.97	81,789.	15,382.158		
78,142.2	43,990.983	87,753.	18,201.938		
76,736.	44,550.89	80,099.1	14,826.447		
69,012.1	51,489.429	80,834.2	17,355.163		
68,214.1	61,691.789	77,635.	14,123.909		
72,667.	41,132.983	79,156.	66,091.524		
76,775.1	50,027.461	81,792.2	16,961.115		
77,247.3	50,535.729	77,762.3	41,433.712		
75,658.2	25,801.378	83,371.	12,213.77		
75,242.	18,073.453	78,503.	14,780.182		
77,781.	268,387.438	85,350.3	16,316.572		
78,662.2	97,051.619	89,868.1	17,360.182		
84,771.02	59,685.912	88,065.2	17,592.339		
80,284.3	162,514.206	89,235.3	23,322.46		
79,471.12	145,109.44	88,411.1	24,050.011		
73,567.	182,017.549	87,646.22	37,857.272		
81,735.	61,346.896	81,700.2	41,572.996		
66,163.3	51,992.886	82,501.22	46,086.481		
90,618.1	65,836.198	101,506.2	56,777.855		
139,011.2	81,336.337	112,518.12	28,278.544		
100,205.	276,168.226	112,032.3	162,820.993		
97,621.1	554,263.563	111,571.	120,745.367		
105,834.	165,547.664	116,451.3	201,266.316		
100,999.1	59,282.082	117,318.	17,878.999		
102,979.12	65,438.701	114,873.02	18,043.704		
91,847.32	42,753.519	109,057.12	30,489.994		
96,499.1	337,341.582	104,982.2	21,341.032		
82,673.32	36,225.639	102,642.1	28,816.275		
85,052.	101,829.306	111,338.	43,929.579		
88,359.	59,664.994	111,837.3	85,681.292		
79,612.02	184,880.665	96,789.3	19,169.412		
78,644.22	53,358.821	98,584.32	27,455.603		
70,449.3	47,865.264	92,043.	35,137.614		



三井江戸両替店の経営動向（田中）

第 5 表 江戸両替店の貸方および預り方表

		貸		方	
		春	季	秋	季
天明	6	72,103.1 <sup>両</sup>	332,167.958 <sup>匁</sup>	81,802.1 <sup>両</sup>	122,631.08 <sup>匁</sup>
	7	75,492.	53,440.662	84,836.3	38,197.41
寛政	8	73,765.2	61,598.363	82,512.	15,388.449
	1	78,963.	43,996.419	88,853.3	18,209.316
寛政	2	77,603.3	44,558.602	80,940.2	14,826.933
	3	69,546.3	51,503.702	81,695.2	17,366.514
	4	69,053.	61,703.624	78,544.3	14,130.519
	5	73,203.3	41,146.302	79,895.1	66,092.854
	6	77,326.3	50,033.659	82,921.3	16,971.505
	7	78,074.3	50,545.659	78,637.3	41,437.498
	8	75,958.1	25,810.019	83,783.3	12,226.215
	9	75,444.1	18,087.692	79,151.2	14,789.97
	10	78,186.1	268,396.528	86,344.2	16,319.802
	11	79,422.1	97,060.564	90,516.	17,367.377
	12	85,529.32	59,700.442	88,909.2	17,596.925
	享和	1	80,691.1	162,515.211	89,830.3
2		79,903.22	145,112.12	88,978.2	24,063.25
3		74,301.1	182,028.299	88,502.12	37,867.652
文化	4	82,379.	61,351.265	82,187.2	41,580.065
	2	66,441.2	52,007.608	83,166.12	46,098.87
	3	91,390.1	65,849.01	102,454.3	56,792.41
	4	140,083.1	81,350.505	114,056.32	28,285.255
	5	101,447.1	276,177.805	114,088.2	162,832.295
	6	98,740.	554,274.855	112,781.3	120,751.215
	7	107,236.3	165,550.095	118,031.1	201,275.285
	8	102,551.2	59,294.373	118,770.3	17,882.415
	9	104,160.02	65,451.925	116,119.32	18,043.854
	10	93,033.02	42,768.165	110,861.22	30,502.038
	11	97,654.1	337,344.936	106,164.	21,343.785
	12	83,716.02	36,233.814	103,444.3	28,828.805
	13	85,888.1	101,833.51	112,553.3	43,941.34
	14	89,405.3	59,672.425	112,933.1	85,694.2
文政	1	80,904.1	184,890.16	97,736.02	19,173.006
	2	79,818.22	53,373.786	99,390.32	27,461.024
	3	71,003.02	47,874.89	92,462.32	35,151.031

預		り		方	
春	季	秋	季		
67,224.02	33,263.544	100,767.1	47,514.817		
76,109.12	79,066.184	103,458.22	80,000.865		
92,308.	21,565.342	106,018.32	28,792.972		
89,766.32	47,641.317	103,856.32	23,299.471		
71,297.02	37,670.625	98,120.02	30,479.76		
70,998.32	34,179.422	103,809.22	32,580.691		
102,475.32	22,297.312	113,853.12	25,602.103		
105,711.32	22,701.302	121,779.	29,573.166		
114,078.	28,777.865	125,174.32	33,766.877		
134,286.	29,207.816	140,832.02	29,750.96		
134,704.02	27,546.424	141,089.3	33,180.584		
135,302.02	27,868.663	140,905.2	34,734.002		
134,257.	31,099.641	135,048.02	29,016.791		
129,371.31	28,560.564	138,056.12	24,238.566		
130,315.12	66,086.076	145,589.1	83,030.716		
143,453.11	65,216.5	153,008.13	36,170.16		
155,554.1	156,637.84	161,142.22	35,223.125		
153,566.23	92,418.884	151,868.03	61,897.713		
147,493.12	44,389.552	157,073.02	62,627.296		
149,272.21	70,048.642	149,000.2	57,700.531		
152,208.33	33,028.101	149,515.3	43,032.541		
137,745.12	41,340.62	136,609.31	172,034.79		
129,431.23	32,509.796	134,918.2	81,375.664		
125,858.02	33,069.215	144,819.3	147,373.468		
135,600.02	74,216.699	148,788.3	135,771.111		
142,025.1	32,912.104	152,682.	107,640.417		
150,572.12	57,008.875	154,271.1	39,609.734		
140,057.02	29,880.952	155,722.12	30,146.462		
142,910.32	187,808.479	156,718.2	37,458.166		
140,558.1	70,257.833	158,124.	32,727.676		
125,934.2	158,264.538	150,489.22	74,192.503		
135,548.2	29,648.29	167,890.	209,999.875		
147,290.	31,238.592	156,757.	30,796.489		
132,384.2	348,896.12	157,125.32	49,485.299		
156,279.23	165,624.8	153,077.32	203,930.127		

三井江戸両替店の経営動向（田中）

第5表 つづき

	貸		方	
	春	季	秋	季
	兩	匁	兩	匁
4	67,927.3	33,273.246	101,368.02	47,528.2
5	77,029.1	79,069.32	104,521.	80,010.346
6	93,333.3	21,568.326	107,241.02	28,803.756
7	90,919.32	47,649.185	105,065.32	23,308.915
8	72,053.3	37,683.205	98,738.12	30,481.756
9	71,708.22	34,180.188	104,615.1	32,584.957
10	103,887.3	22,300.15	115,363.	25,609.082
11	107,197.32	22,712.484	123,416.2	29,583.173
12	115,388.12	28,783.153	126,312.22	23,778.841
天保				
1	136,333.	29,209.608	142,598.12	29,754.342
2	136,116.12	27,548.863	142,622.	33,185.923
3	136,723.32	27,878.375	142,736.1	34,745.667
4	135,708.2	31,113.588	136,460.12	29,023.71
5	130,482.31	28,570.331	139,239.32	24,248.919
6	131,647.02	66,096.53	147,677.	83,037.815
7	145,334.21	65,226.521	154,517.11	36,174.963
8	157,160.	156,647.186	162,530.1	35,227.226
9	155,408.11	92,436.238	153,375.23	61,899.41
10	148,990.32	44,396.559	158,203.12	62,639.079
11	150,298.01	70,054.337	150,037.2	57,708.835
12	153,616.01	33,029.957	150,649.3	43,043.857
13	138,549.1	41,343.166	137,139.01	172,043.894
14	129,936.23	32,512.978	135,157.	81,385.497
弘化				
1	126,059.02	33,080.621	145,035.2	147,373.86
2	135,817.02	74,229.924	149,010.	135,773.782
3	142,326.2	32,920.607	152,998.2	107,653.698
4	151,056.12	57,014.272	154,867.	39,620.955
嘉永				
1	140,688.22	29,889.716	156,315.02	30,160.77
2	143,648.12	187,818.309	157,370.2	37,464.471
3	141,144.1	70,262.259	158,742.2	32,742.616
4	126,458.2	158,266.046	150,950.12	74,203.891
5	136,354.	29,659.337	169,097.1	210,008.19
6	148,201.1	31,242.405	157,795.1	30,810.204
安政				
1	133,102.	348,899.774	158,173.02	49,498.093
2	157,085.13	165,627.312	154,105.02	203,942.968

預 り 方			
春 季		秋 季	
148,360.01	51,891.962	151,742.2	27,068.736
147,776.	189,439.768	151,991.1	101,700.476
145,954.32	115,449.302	150,826.12	25,967.794
141,127.2	98,083.21	149,732.1	41,596.531
148,982.12	57,510.075	150,607.2	70,111.174
133,801.33	97,114.722	141,202.21	28,908.42
118,856.33	78,571.738	124,805.22	75,186.651
107,850.22	350,785.161	126,576.12	584,821.921
133,950.13	717,510.989	135,534.01	533,799.991
140,389.13	550,510.95	137,872.3	601,885.652
140,018.32	899,409.578	140,996.23	344,534.193
137,000.2	539,896.053	132,193.12	531,577.416
133,251.12	245,408.032	135,737.23	249,305.39
127,950.23	306,181.409	121,409.33	336,697.251
129,641.03	12,682.645	155,657.22	11,074.237
119,086.22	11,092.263	131,749.11	13,286.981
798,144.12	13,938.681	855,583.1	17,993.665
		{ 錢116,434文	

両替店 三井文庫所蔵史料 統4974~,別2323 による。明治5年秋季は11月29日現在で且つ仕分勘定を含む。

上野御貸附		御用御貸附		御為替御用金貸附		上野別口御貸附	
春 季	秋 季	春 季	秋 季	春 季	秋 季	春 季	秋 季
13,850	20,900	4,300	6,150	8,050	11,550		
17,350	23,200	7,400	5,550	7,250	10,950		
14,800	17,850	4,100	5,600	8,950	13,550		
13,550	21,850	12,250	9,800	6,650	14,650		
26,950	26,150	200	200	6,650	15,650		
18,300	25,900	300	300	10,450	17,650		
19,800	21,000		2,500	8,200	14,200		
17,900	23,450	1,050	2,250	11,150	12,150		
20,250	25,050	3,750	4,150	10,050	11,550		
21,050	22,650	3,600	12,450	8,350			

三井江戸両替店の経営動向（田中）

第5表 つづき

	貸		方	
	春	季	秋	季
3	149,376.31 <sup>両</sup>	51,902.768 <sup>匁</sup>	152,841.12 <sup>両</sup>	27,081.98 <sup>匁</sup>
4	149,038.3	189,450.369	153,126.1	101,704.242
5	147,089.02	115,455.973	151,938.32	25,969.073
6	141,940.3	98,097.453	151,107.22	41,602.486
万延 1	150,765.12	57,510.333	151,935.3	70,117.544
文久 1	134,823.13	97,117.799	142,366.31	28,916.788
2	119,678.03	78,579.86	126,033.02	75,195.459
3	108,676.22	350,790.059	127,597.02	584,830.394
元治 1	134,791.03	717,513.246	136,648.11	533,810.299
慶応 1	141,667.03	550,517.808	139,050.2	601,897.48
2	141,110.12	899,420.546	142,198.23	344,544.42
3	138,534.1	539,909.069	134,015.12	531,586.161
明治 1	135,680.02	245,416.593	137,798.33	249,309.73
2	131,018.2	306,186.69	124,711.23	336,704.769
3	133,557.03	12,685.943	159,703.22	11,077.243
4	121,976.02	11,095.367	134,693.21	13,290.941
5	592,087.12	13,269.562	590,487.12	13,269.562

（注）「江戸店目録留」一番～四番，六番～十一番 三井文庫所蔵史料 本1778～本1787，「店勘定目録」江戸

第6表 江戸両替店貸付金種別表

	貸付金合計		家質貸		質物貸		菱垣廻船立替貸	
	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季
天明 6	30,380 <sup>両</sup>	42,530 <sup>両</sup>	4,180 <sup>両</sup>	3,930 <sup>両</sup>				
7	35,930	43,250	3,930	3,550				
8	31,400	40,550	3,550	3,550				
寛政 1	36,000	50,500	3,550	3,550		650		
2	37,550	45,050	3,750	3,050				
3	32,100	47,250	3,050	3,050		350		
4	31,200	42,250	3,050	3,350	150	1,200		
5	35,850	42,700	4,450	4,850	1,300			
6	39,200	46,750	5,150	6,000				
7	38,800	41,000	5,800	5,900				

上野御貸附		御用御貸附		御為替御用金貸附		上野別口御貸附	
春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季
19,300 <sup>兩</sup>	19,850 <sup>兩</sup>	10,750 <sup>兩</sup>	16,100 <sup>兩</sup>				
16,950	22,420	10,100	11,450				
24,220	29,170	8,800	9,900				
21,670	27,550	9,600	14,400				
24,300	25,300	9,400	18,800				
18,450	22,800	13,800	20,650				
16,400	16,350	14,000	25,200				
13,800	21,650	13,650	23,900				
14,100	16,900	15,900	22,700				
9,750	14,600	10,800	24,200				
22,000	20,900	20,400	25,050				
22,300	26,700	28,450	30,000				
23,200	27,150	22,100	31,950				
22,450	28,900	23,400	35,350				
24,050	28,700	35,650	43,750				
24,400	28,650	28,200	39,750				
25,700	29,550	29,750	42,150				
26,600	32,550	23,900	32,950				
25,650	27,900	23,050	29,500				
18,850	21,850	19,350	26,450				
15,350	25,150	18,850	37,550				
18,100	26,500	24,750	40,850				
22,050	24,300	25,500	31,650				
19,600	24,500	28,800	41,600				
18,450	23,550	19,950	38,250				
14,700	26,150	23,150	42,250				
20,250	32,000	26,250	43,050				
31,350	33,550	30,800	41,300				
25,300	25,700	23,700	28,850				
13,700	24,850	19,100	18,800				
18,450	32,900	10,800	26,950				
21,450	22,550	20,250	35,600			12,857.2	18,497.2
21,200	28,400	17,325	27,625			21,447.2	25,547.2
20,950	22,975	22,975	22,675			25,697.2	25,522.2
30,175	29,075	23,475	33,775			24,165	24,365

三井江戸両替店の経営動向（田中）

第6表つづき

	貸付金合計		家質貸		質物貸		菱垣廻船 立替貸	
	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季
8	35,950	41,000	5,900	5,050				
9	31,400	40,420	4,350	5,650		900		
10	38,970	44,920	5,950	5,650		200		
11	35,720	49,100	4,450	4,550		2,600		
12	38,250	48,650	4,550	4,550				
享和 1	37,150	48,400	4,550	4,700	350	250		
2	35,100	46,250	4,700	4,700				
3	32,550	50,350	4,400	4,000	700	800		
文化 1	34,450	42,900	4,000	3,300	450			
2	24,530	43,250	3,300	3,500	680	950		
3	47,530	49,030	3,550	2,850	1,580	230		
4	56,285	58,700	2,000	2,000	35			
5	49,350	62,050	1,350	1,650	2,700	1,300		
6	49,150	67,550	3,300	3,300				
7	63,350	75,250	2,800	2,800	850			
8	56,700	75,200	2,800	2,800	1,300	4,000		
9	60,400	73,550	1,950	1,450	3,000	400		
10	51,000	68,300	500	2,400		400		
11	52,350	60,050	2,400	2,400	1,250	250		
12	44,250	58,000	2,400	2,400	3,650	7,300		
13	43,500	69,450	3,100	3,100	6,200	3,650		
14	50,250	74,400	3,650	3,650	3,750	3,400		
文政 1	52,150	59,450	3,650	2,950	950	550		
2	51,950	69,650	3,550	3,550				
3	42,450	64,700	4,050	2,900				
4	40,750	72,400	2,900	2,900		1,100		
5	50,275	78,300	2,900	3,250	875			
6	65,900	79,000	3,250	3,250	500	900		
7	52,300	57,600	3,050	3,050	250			
8	37,550	53,200	4,750	4,750		4,800		
9	37,827	67,900	3,450	3,400	2,000	4,650	3,127	
10	67,557.2	91,397.2	3,400	4,350	6,550	6,200	3,050	4,200
11	71,422.2	93,972.2	3,850	3,850	4,400	4,350	3,200	4,200
12	82,622.2	84,572.2	3,850	3,850	4,950	5,350	4,200	4,200
天保 1	91,735	95,340	3,850	3,325	5,800	4,400	4,270	400

上野御貸附		御用御貸附		御為替御用金貸附		上野別口御貸附	
春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季
23,975 <sup>兩</sup>	28,325 <sup>兩</sup>	25,925 <sup>兩</sup>	28,150 <sup>兩</sup>			23,955 <sup>兩</sup>	24,505 <sup>兩</sup>
29,050	32,700	16,500	23,550			27,625	28,312.2
28,000	30,350	20,350	16,700			27,455	26,930
30,150	33,900	15,100	24,800			26,777.2	25,497.2
32,250	37,400	15,337.2	28,425			25,813.2	26,206
37,650	42,915	18,925	21,125			35,749.2	36,489.2
43,920	45,810	21,000	20,725			38,427	38,892
42,470	36,670	19,550	25,800			40,572	39,779
32,460	30,060	23,350	33,850			41,979.2	40,297.2
29,280	25,050	27,350	32,400			40,335	41,397.2
27,780	31,540	33,100	28,000			40,360	40,122.2
24,975	24,705	22,700	24,300			38,925	35,987.2
18,330	21,740	16,200	15,700			35,181.1	34,614.3
16,290	26,820	14,200	17,700			34,296.3	34,642.1
29,305	25,465	18,500	13,100			35,177.1	34,657.3
27,995	29,820	13,200	20,245			35,466.1	35,268.1
24,530	22,930	23,495	27,470			34,038	33,157
16,025	22,740	22,370	31,120			32,495.2	32,448.2
19,050	25,700	23,790	31,465			31,798.2	31,531
22,585	26,000	24,640	38,040			30,519.2	29,323.2
15,570	19,670	21,640	36,230			28,339	27,987.2
17,645	36,545	29,590	43,570			25,189	24,782
36,165	40,290	29,225	33,670			22,637	21,136
25,610	40,120	26,905	42,470			19,256.2	18,403.2
39,400	47,800	42,345	40,005			15,666.2	15,049
45,330	41,905	41,950	45,686			14,899	14,699
46,875	40,060	43,036	39,896			14,063	13,863.2
34,185	33,485	47,726	50,361			13,166.2	13,316.2
29,650	32,825	40,661	38,176			13,431.2	13,289
27,675	34,400	38,026	40,311			13,084	13,159
21,425	23,665	36,281	35,193			12,913	12,645.2
19,255	19,605	27,943	29,613			12,346	12,361
21,905	22,405	27,650.2	27,883			12,276	12,165
13,150	18,455	20,203	31,503			11,857	11,762.2
11,855	13,875	33,603	34,528			11,100.2	10,790.2



三井江戸両替店の経営動向（田中）

第6表つづき

	貸付金合計		家賃質		質物貸		菱垣廻船 立替貸	
	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季
	兩	兩	兩	兩	兩	兩	兩	兩
2	80,580	78,805	3,325	3,325	3,000	4,100	400	400
3	80,600	91,887.2	3,325	3,325	3,700	3,600	400	400
4	82,730	78,905	3,325	3,325	3,200	1,200	400	400
5	76,952.2	89,122.2	3,325	2,825	1,600	2,100		
6	78,576	96,981	2,475	2,475	2,700	2,475		
7	96,574.2	104,779.2	2,475	2,475	1,775	1,775		
8	107,597	109,602	2,475	2,475	1,775	1,700		
9	106,042	105,699	1,750	1,750	1,700	1,700		
10	101,239.2	107,657.2	1,750	1,750	1,700	1,700		
11	100,415	102,297.2	1,750	1,750	1,700	1,700		
12	104,640	102,862.2	1,700	1,700	1,700	1,500		
13	90,550	88,392.2	1,700	1,700	2,250	1,700		
14	72,736.1	75,479.3	575		2,450	3,425		
弘化 1	67,486.3	80,662.1			2,700	1,500		
2	87,132.1	75,722.3			4,150	2,500		
3	78,311.1	85,583.1			1,650	250		
4	84,363	87,107			2,300	3,550		
嘉永 1	72,440.2	88,058.2			1,550	1,750		
2	74,743.2	90,046			100	1,350		
3	77,744.2	94,013.2				650		
4	66,109	84,447.2	560	560				
5	72,984	105,457	560	560				
6	88,587	95,096	560					
安政 1	71,771.2	100,993.2						
2	97,411.2	102,854						
3	102,179	102,290						
4	103,974	93,819.2						
5	95,077.2	97,162.2						
6	83,742.2	84,290						
万延 1	78,785	87,870						
文久 1	70,619	71,503.2						
2	59,544	61,579						
3	61,831.2	82,453				20,000		
元治 1	65,210	71,720.2			20,000	10,000		
慶応 1	56,558.2	59,193.2						

上野御貸附		御用御貸附		御為替御用金貸附		上野別口御貸附	
春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季
19,875 <sup>兩</sup>	23,350 <sup>兩</sup>	31,863 <sup>兩</sup>	25,605 <sup>兩</sup>			10,711.2 <sup>兩</sup>	10,567 <sup>兩</sup>
21,050	23,390	21,950	20,950			10,489.2	9,969.2
15,140	10,590	14,450	12,100			2,794.2	8,094.2
3,590	3,590	3,000	3,000			6,219.2	5,536.2
2,490	1,000	1,000	1,000			5,036.2	4,661.2

は記載されず。

利 足 入				步切賃銀銭売買直達徳			
春 季		秋 季		春 季		秋 季	
1,832.3 <sup>兩</sup>	632.11 <sup>匁</sup>	2,449.1 <sup>兩</sup>	836.26 <sup>匁</sup>	51.1 <sup>兩</sup>	9,112.705 <sup>匁</sup>	400.2 <sup>兩</sup>	7,787.895 <sup>匁</sup>
2,018.3	732.75	2,267.3	1,418.2	213.1	9,370.574		7,631.709
2,037.1	3,222.25	2,100.3	2,923.52		5,842.955		4,107.391
2,179.1	7,220.62	2,560.3	2,996.9		1,627.288		4,478.932
2,227.1	4,558.35	2,196.1	4,032.036		4,055.437		2,705.245
1,844.3	6,813.77	2,155.2	3,403.66		1,037.403		4,517.851
2,247	2,313.02	2,165.3	1.36		7,443.405		8,973.965
1,990.3	1,146.45	2,256.1	1,002.13		9,193.234		8,399.53
2,172.2	9.4	2,726	3,402.33	35.2	10,188.978		5,886.37
2,169.2	4,417.33	2,266.3	1,603.44		7,060.97		8,809.696
1,800.1	9,267.034	1,903	8,838.91		1,335.407		1,781.131
1,690	12,675.75	2,399	1,592.03		520.389		9,247.453
2,021.2	6,280.97	2,435.2	10.74		4,555.07	258	9,546.04
2,551.3	9.72	2,364.3	4,027.52	11.3	12,617.475		7,282.525
2,732.1	6,563.58	2,577.1	2,913.411		4,198.69		6,966.04
2,121.3	7,701.27	2,258	7,371.32		3,106.175		2,624.208
2,008.3	5,640.23	2,269.1	9,021.86		5,422.24		2,493.969
2,309.2	8,150.34	2,379.1	2,795.49		2,529.35		6,417.74
2,173.1	8,717.47	1,974.3	8,868.12		1,853.734		771.609
1,609.2	7,679.745	1,937.1	9,259.68		3,036.127		471.939
2,242.1	6,009.3	2,751.1	7,794.56		3,661.887		365.82
2,883.2	7,295.7	3,390.2	14.0		594.698	67.1	7,840.421

三井江戸両替店の経営動向（田中）

第6表 つづき

	貸付金合計		家質貸		質物貸		菱垣廻船 立替貸	
	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季
	両	両			両	両		
2	62,449.2	59,522						
3	53,489.2	54,309.2						
明治 1	39,084.2	44,034.2			6,700	13,250		
2	35,639.2	49,156.2			22,830	37,030		
3	45,706.2	44,941.2			37,180	38,280		
4	7,100	2,000			7,100	2,000		
5					29,750			

(注) 史料は第5表に同じ。質物貸のうち明治期のものは沽券状引当が含まれる。明治5年は種別によって

第7表 江戸両替店入方内訳表

	入方合計				家方功納之外ニツ割高			
	春季		秋季		春季		秋季	
	両	匁	両	匁	両	匁	両	匁
天明 6	2,103.3	9,757.065	2,992.2	8,631.765	219.3	12.25	142.3	7.61
7	2,538	11,116.854	2,517.1	9,054.919	306	13.53	249.2	5.01
8	2,224	9,075.065	2,260	7,033.371	186.3	9.86	159.1	2.46
寛政 1	2,345.1	8,857.168	2,812.1	7,479.972	166	9.36	251.2	4.14
2	2,416	8,615.312	2,381	6,740.921	188.3	1.525	184.3	3.64
3	2,044	7,857.663	2,375.3	7,924.941	199.1	6.49	220.1	3.43
4	2,462.3	9,757.255	2,404.1	8,976.56	215.3	0.83	230.2	1.235
5	2,144	10,348.414	2,417.2	9,409.69	153.1	8.73	161.1	8.03
6	2,286.2	10,207.938	2,936.2	9,288.7	78.2	9.56	210.2	0
7	2,503.2	11,483.58	2,520	10,425.286	334	5.3	254.1	12.15
8	1,934	10,607.341	2,088.2	10,626.045	133.3	4.9	185.2	6.0
9	1,859.3	13,203.539	2,549.2	10,848.633	169.3	7.4	150.2	9.15
10	2,255.1	10,850.79	2,904.2	9,566.43	234.1	14.75	211	9.65
11	2,768.1	12,642.145	2,560.2	11,318.795	204.3	14.95	195.3	8.75
12	2,870.3	10,776.66	2,833.3	9,881.846	138.2	8.39	250.2	2.395
享和 1	2,315.2	10,820.605	2,464.2	10,005.538	193.3	13.16	206.2	10.01
2	2,190.3	11,075.18	2,447.3	11,529.739	182	12.71	178.2	13.91
3	2,515.3	10,690.95	2,662	9,226.25	206.1	11.26	282.3	13.02
文化 1	2,357.3	10,573.669	2,151.1	9,640.929	184.2	2.465	176.2	1.2
2	1,815	10,730.752	2,152.3	9,736.069	205.2	4.88	215.2	4.45
3	2,566.1	9,686.112	2,914.1	8,173.155	324	14.925	163	12.775
4	3,228	7,899.928	3,877.3	7,856.261	344.2	9.53	420	1.84

利 足 入				步 切 賃 銀 錢 売 買 直 達 德			
春 季		秋 季		春 季		秋 季	
3,330.3	1,180.15	3,654.1	1.64	7,408.169	86	9,075.377	
3,295.1	12,440.16	3,274.3	10,594.4	149.042		347.158	
3,555.2	11,121.46	3,742.2	724.61	301.141		10,960.179	
3,989.3	5,614.63	3,613.2	3,201.755	3,581.041		5,470.066	
3,556.3	8,513.55	3,679	7,030.115	1,211.094		2,154.885	
3,324.3	9,580.21	4,275.3	2,604.85	1,307.636		5,693.464	
3,313.2	8,830.25	3,483.2	5,595.8	484.609		3,164.123	
2,965.3	5,835.25	2,805.3	8,700.75	3,571.545		204.5	
2,683.3	7,749.3	3,749	11,284.35	2,099.474		1,496.001	
2,849.1	10,776.85	3,343	7,457.23	756.271		3,621.511	
3,198.02	875.35	2,986	8,084.96	206 11,488.035		3,714.079	
3,107.3	5,723.1	2,854.32	8,011.98	6,510.255		3,530.436	
2,341.32	9,710.77	2,326.32	7,511.25	1,096.046	33.2	2,846.477	
2,319.3	7,325.95	2,593.2	5,493.3	95.3 5,110.152	10.1	6,794.343	
3,057	9,678.05	3,186.12	3,440.95	6.1 3,161.761	8.2	8,520.781	
2,980.32	6,852.81	3,501.12	3,068.17	3.3 4,647.024		7,924.824	
3,160.02	7,438.8	3,855.3	7,094.93	83.2 3,374.128	34.02	3,492.644	
2,407.2	11,528.3	2,291.3	9,211.4	64.3 550.505	56.3	2,275.236	
2,592.1	10,605.8	2,715.3	7,335.57	45.2 1,347.931	4.2	4,610.566	
3,830.02	11,702.48	3,923.3	9,798.45	519.293	20	1,625.719	
4,084	13,564.6	4,266.22	10,696.26	124.292		1,175.827	
4,052.22	13,788.7	4,034.12	10,151.6	358.138		2,768.904	
5,442.12	13,196.35	4,910	12,994.35	727.537		380.892	
4,563.32	13,157.92	4,664	8,921.15	163.179		2,147.439	
4,583.32	10,953.1	5,500.2	9,310.9	2,143.872	4.3	3,102.625	
4,529.3	12,871.95	4,534	11,331.95	773.757		2,807.629	
4,058.2	11,992.45	4,393.1	9,823.1	3,041.927		3,945.913	
4,110.02	11,503.3	5,536.2	13,940.2	1,622.024		316.389	
4,936.02	12,426.81	5,102.1	12,820	829.946		2,300.983	
5,266.02	12,163.126	5,177.22	13,659.3	957.47		104.131	
5,781	5,809.7	4,849.32	4,730.15	6,659.814		7,733.647	
4,779	7,192.35	4,451.1	10,370.7	5,469.209		2,249.203	
4,158.12	6,295.35	4,103.1	4,808.95	5,070.655		5,825.944	
4,697.1	7,144.05	3,941.2	5,289.43	2,958.856		5,274.556	
3,543.2	7,409.1	3,150.2	3,732.13	38.3 3,068.136		6,308.234	

## 三井江戸両替店の経営動向（田中）

## 第7表つづき

	入 方 合 計				家方功納之外ニツ割高				
	春 季		秋 季		春 季		秋 季		
	5	3,619.3	8,593.099	4,087	9,078.992	289	4.78	346.3	1.975
	6	3,556.2	12,596.842	3,525.2	10,942.448	261.1	7.64	250.3	0.89
	7	3,789.3	11,431.591	3,973	11,696.229	234.1	8.99	230.2	11.44
	8	4,215.1	9,203.511	3,934.1	8,677.476	225.2	7.84	320.3	5.655
	9	3,803	9,733.234	3,921.1	9,188.69	246.1	8.59	242.1	3.69
	10	3,561.1	10,889.386	4,529.1	8,311.704	236.2	1.54	253.2	13.39
	11	3,569.2	9,319.314	3,707	8,766.013	256	4.455	223.2	6.09
	12	3,203	9,419.635	3,006.3	8,917.09	237.1	12.85	201	11.84
	13	2,932.2	9,862.764	3,955	12,782.201	248.3	13.99	206	1.85
	14	3,175.2	11,547.776	3,587.1	11,085.813	326.3	14.655	244.1	7.07
文政	1	3,591.22	12,368.405	3,205.12	11,804.624	187.2	5.02	219.22	5.585
	2	3,346	12,243.775	3,146.32	11,546.881	238.1	10.42	292	4.465
	3	2,580.1	10,808.586	2,458.22	10,364.737	238.12	1.77	98.1	7.01
	4	2,646.32	12,440.712	2,819.22	12,288.543	231.12	4.61	215.32	0.9
	5	3,261.02	12,842.956	3,485.12	11,968.721	197.32	3.145	290.2	6.99
	6	3,238	11,501.944	3,766	10,997.544	253.12	1.11	264.22	4.55
	7	3,493.1	10,816.918	4,049.3	10,589.994	249.22	3.99	159.32	2.42
	8	2,771.32	12,085.32	2,629	11,491.856	299.22	6.515	280.2	5.22
	9	2,819	11,955.526	2,918.1	11,946.626	181.1	1.795	198	0.49
	10	4,081.02	12,224.538	4,290.22	11,425.059	251	2.765	346.32	0.89
	11	4,336.3	13,692.642	4,451.3	11,877.087	252.3	3.75	185.02	5
	12	4,332.02	14,149.288	4,166.2	12,926.154	279.2	2.45	132.02	5.65
天保	1	5,639.1	13,929.662	5,164.1	13,379.442	196.32	5.775	254.1	4.2
	2	4,787.1	13,323.799	4,906	11,074.189	223.12	2.7	242	5.6
	3	4,785	13,098.672	5,675.2	12,418.275	201.02	1.7	170.1	4.75
	4	4,829.2	13,650.707	4,779	14,139.729	299.3	5	245	0.15
	5	4,245.2	15,036.227	4,465.3	13,742.183	187	1.85	72.2	3.17
	6	4,424.2	13,127.614	5,796.3	14,262.419	314.12	2.29	260.1	5.83
	7	5,339.2	13,259.181	5,217.02	15,124.513	403.12	2.425	114.32	3.53
	8	5,412	13,125.146	5,292.22	13,765.111	145.32	4.55	115	1.68
	9	5,864.22	12,471.514	5,049.3	12,471.167	83.22	2	199.32	7.37
	10	5,020.3	12,666.659	4,619	12,621.613	241.3	5.1	167.3	1.71
	11	4,353.2	11,368.105	4,274	10,638.944	195.02	2.1	170.3	4.05
	12	4,914.02	10,108.206	4,252.2	10,571.836	216.32	5.3	311	7.85
	13	3,869.02	10,484.236	3,417	10,048.464	286.32	7	266.2	8.1

利 足 入				步 切 貨 銀 錢 売 買 直 達 德			
春 季		秋 季		春 季		秋 季	
2,868.1 <sup>兩</sup>	6,398.7 <sup>匁</sup>	2,627.02 <sup>兩</sup>	4,886.85 <sup>匁</sup>		3,434.912 <sup>匁</sup>		5,512.293 <sup>匁</sup>
2,267.12	4,839.65	2,547.2	4,726.23		4,683.826	131.3	5,049.052
3,645.02	3,449.12	2,661.32	6,107.03		5,434.885	23	3,230.471
3,019.22	4,038.79	2,916.32	7,048.62		5,145.453		3,256.531
2,976.2	3,364.85	3,123.1	5,155.28		3,934.027		2,572.871
2,882.2	3,905.84	2,800.2	6,320.37		3,443.734		2,237.408
3,118	3,759.32	2,789.22	6,044.28		5,060.74		3,364.445
2,927.2	2,809.4	3,048.3	5,808.62		5,140.076		3,433.67
2,810.1	4,677.825	2,493.2	6,732.19		4,135.083		3,942.148
2,850.3	6,766.845	3,666.1	4,729.845		3,774.883		3,901.14
3,480.1	4,422.02	3,475	6,132.43		3,592.723		2,624.645
3,028.1	7,573.99	3,618.2	8,426.52		1,824.194		1,957.284
3,417	6,497.41	3,850.2	11,592.16		2,733.802		
3,736.3	5,528.229	3,750.32	6,676.5		2,594.617		1,348.684
4,560.3	6,605.455	3,664.2	8,666.68		1,708.756		1,263.766
3,770.3	6,296.03	3,822.1	7,966.9		2,051.376		1,439.304
3,590.1	10,079.55	4,076.12	3,433.45				6,832.67
4,359	1,317.275	3,867.2	1,564.185	622.1	10,263.015	314.2	10,795.808
3,708.2	8,783.63	3,899.3	6,230.5	48.1	1,765.162		4,398.113
3,373.2	8,476.01	4,167.1	12,497.65		4,360.992		1,925.036
2,946.3	10,398.51	3,353.2	11,486.8		656.368		604.773
3,334.3	11,494.93	4,012.1	13,555.97		1,193.017		1,127.198
4,593.3	19,018.53	4,153.1	17,352.05	8	188.643		1,043.198
4,273.1	21,509.575	4,559.3	27,194.6		1,145.163		930.457
5,218.3	26,814.2	5,482.2	28,692.15		1,206.716		422.86
6,021	25,343.55	5,510	21,584.05	51.1	1,582.171		376.095
6,673.31	31,047.15	6,692.1	24,185.39		10.796	10.1	134.003
7,238.3	21,782.95	10,251.02	251.185			90	0.63
8,356.02	187.86	8,545.22	18.488	29.11	41.988	255.2	194.018
8,950.11	108.895	35,781.03	16.965	220			

三井江戸両替店の経営動向（田中）

第7表つづき

	入 方 合 計				家方功納之外ニツ割高			
	春 季		秋 季		春 季		秋 季	
	兩	匁	兩	匁	兩	匁	兩	匁
弘化	14 3,118	9,842.912	2,844.2	10,404.843	249.3	9.3	217.12	5.7
	1 2,605	9,528.276	2,831.3	9,778.532	337.22	4.8	152.2	3.25
	2 2,844.1	8,890.755	2,905.3	9,344.451	199.02	6.75	220.32	6.95
	3 3,204	9,186.393	3,064.12	10,311.751	184.12	2.15	147.2	6.6
	4 3,252	7,311.777	3,463	7,732.801	275.2	12.9	339.3	4.65
嘉永	1 3,226.2	7,360.274	3,099.1	8,567.328	344	10.7	298.3	9.55
	2 3,428.2	8,820.51	3,209.22	9,414.125	310.2	0.45	420	5.4
	3 3,184	7,952.126	3,268.2	9,243.54	256.2	2.65	219.3	1.25
	4 3,055	8,823.458	2,817.1	10,687.238	244.3	10.55	323.3	12.9
	5 3,162.3	10,544.228	3,999.1	8,635.435	312	2.5	333	4.45
	6 3,735.2	8,028.413	3,766.3	8,759.425	255.1	13.65	291.3	2.35
安政	1 3,276.3	9,411.584	3,910.2	10,396.104	248.2	13.4	292	12.3
	2 3,717.1	9,236.062	3,970.2	11,592.81	300.1	4.85	120	0.65
	3 3,832.1	8,136.246	3,985.12	8,031.084	95.2	13.4	234.2	5.9
	4 4,366.1	8,315.961	4,062.2	9,931.146	205.2	1.75	398	0.7
	5 4,031.3	8,355.556	4,007.2	9,414.554	261	8.15	185.1	8.35
	6 3,678	10,089.5	4,273.12	10,271.72	87.3	9.95	197	5.6
万延	1 5,156.2	11,583.736	4,409.3	12,367.843	175.1	3.45	227.3	7.85
文久	1 3,965.3	10,562.242	4,125.3	10,641.763	209	13.45	226	13.15
	2 3,565.2	12,849.952	4,305.2	14,431.286	192	12.95	138.1	8.6
	3 3,314.3	11,065.978	3,595.1	12,100.373	368	11.1	241.3	8.8
元治	1 3,550	12,690.847	4,157.2	14,695.868	215.1	3.3	145.1	12.7
慶応	1 4,784.3	19,218.198	4,409	18,407.538	183	11.025	255.3	12.29
	2 4,447.1	22,662.088	4,732.3	28,133.967	174	7.35	173	8.91
	3 5,218.3	28,020.916	5,552.2	29,115.03			70	0.02
明治	1 6,167.3	26,936.241	5,673	21,965.585	95.2	10.52	163	5.44
	2 6,841.01	31,061.296	6,918.3	24,322.093	167.1	3.35	216.1	2.7
	3 7,484.1	21,785.55	10,341.02	251.815	245.2	2.6		
	4 8,385.13	229.848	8,801.1	212.506				
	5 9,170.11	108.895	35,781.03	16.965				

(注) 史料は第5表に同じ。明治5年秋季は11月29日まで。

第8表 江戸両替店の貸付金、延銀の対貸方比率表

		貸方合計 (A) (秋)	貸付金(B) (秋)	$\frac{B}{A} \times 100$	延銀 (C) (春秋合計)	$\frac{C}{A} \times 100$	
天明	6	83,845 <sup>兩</sup>	42,530 <sup>兩</sup>	50.7	1,757 <sup>兩</sup>	2.1	
	7	85,472	43,250	50.6	1,297	1.5	
	8	82,768	40,550	49.0	1,236	1.5	
寛政	1	89,156	50,500	56.6	1,920	2.2	
	2	81,187	45,050	55.5	1,688	2.1	
	3	81,984	47,250	57.6	1,395	1.7	
	4	78,779	42,250	53.6	1,847	2.3	
	5	80,996	42,700	52.7	1,275	1.6	
	6	83,203	46,750	56.2	1,680	2.0	
	7	79,327	41,000	51.7	1,702	2.1	
	8	83,986	41,000	48.8	711	0.8	
	9	79,397	40,420	50.9	850	1.1	
	10	86,615	44,920	51.9	1,398	1.6	
享和	11	90,805	49,100	54.1	1,406	1.5	
	12	89,202	48,650	54.5	1,602	1.8	
	1	90,218	48,400	53.6	1,001	1.1	
	2	89,379	46,250	51.7	999	1.1	
	3	89,133	50,350	56.5	1,589	1.8	
	文化	1	82,879	42,900	51.8	1,131	1.4
		2	83,934	43,250	51.5	941	1.1
		3	103,400	49,030	47.4	1,720	1.7
		4	114,527	58,700	51.3	2,609	2.3
		5	116,801	62,050	53.1	2,997	2.6
		6	114,793	67,550	58.8	2,327	2.0
		7	121,385	75,250	62.0	2,981	2.5
8		119,068	75,200	63.2	3,004	2.5	
9		116,419	73,550	63.2	2,426	2.1	
10		111,369	68,300	61.3	2,989	2.7	
11		106,519	60,050	56.4	2,336	2.2	
12		103,924	58,000	55.8	1,844	1.8	
13		113,285	69,450	61.3	2,051	1.8	
14		114,361	74,400	65.1	2,141	1.9	
文政	1	98,055	59,450	60.6	2,238	2.3	
	2	99,847	69,650	69.8	1,980	2.0	
	3	93,047	64,700	69.5	972	1.0	
	4	102,160	72,400	70.9	1,303	1.3	



三井江戸両替店の経営動向（田中）

第8表 つづき

	貸方合計 (A) (秋)	貸付金 (B) (秋)	$\frac{B}{A} \times 100$	延銀 (C) (春秋合計)	$\frac{C}{A} \times 100$
	両	両		両	
5	105,854	78,300	74.0	1,981	1.9
6	107,721	79,000	73.3	2,247	2.1
7	105,453	57,600	54.6	2,362	2.2
8	99,246	53,200	53.6	1,374	1.4
9	105,158	67,900	64.6	1,514	1.4
10	115,789	91,397	78.9	2,920	2.5
11	123,909	93,972	75.8	3,123	2.5
12	126,874	84,572	66.7	2,447	1.9
天保 1	143,093	95,340	66.6	3,813	2.7
2	143,175	78,805	55.0	2,944	2.1
3	143,315	91,887	64.1	3,251	2.3
4	136,943	78,905	57.6	2,863	2.1
5	139,643	89,122	63.8	2,294	1.6
6	148,760	96,981	65.2	3,418	2.3
7	155,119	104,779	67.5	3,389	2.2
8	163,117	109,602	67.2	2,992	1.8
9	154,406	105,699	68.5	3,348	2.2
10	159,246	107,657	67.6	2,627	1.6
11	150,998	102,297	67.7	2,062	1.4
12	151,366	102,862	68.0	2,541	1.7
13	140,006	88,392	63.1	1,332	1.0
14	136,513	75,479	55.3	743	0.5
弘化 1	147,491	80,662	54.7	416	0.3
2	151,272	75,722	50.1	438	0.3
3	154,792	85,583	55.3	617	0.4
4	155,527	87,107	56.0	1,079	0.7
嘉永 1	156,817	88,058	56.2	1,223	0.8
2	157,994	90,046	57.0	1,389	0.9
3	159,287	94,013	59.0	1,204	0.8
4	152,186	84,447	55.5	984	0.6
5	172,597	105,457	61.1	2,012	1.2
6	158,308	95,096	60.1	1,949	1.2
安政 1	158,997	100,993	63.5	1,764	1.1
2	157,504	102,854	65.3	1,832	1.2
3	153,292	102,290	66.7	2,114	1.4
4	154,821	93,819	60.6	2,397	1.5

	貸方合計 (A) (秋)	貸付金 (B) (秋)	$\frac{B}{A} \times 100$	延銀 (C) (春秋合計)	$\frac{C}{A} \times 100$
5	152,370 <sup>両</sup>	97,162 <sup>両</sup>	63.8	2,246 <sup>両</sup>	1.5
6	151,800	84,290	55.5	2,188	1.4
万延 1	153,103	87,870	57.4	3,111	2.0
文久 1	142,847	71,503	50.1	2,185	1.5
2	127,286	61,579	48.4	2,048	1.6
3	137,344	82,453	60.0	1,846	1.3
元治 1	145,544	71,720	49.3	1,954	1.3
慶応 1	149,081	59,193	39.7	2,454	1.6
2	147,940	59,522	40.2	2,293	1.5
3	142,874	54,309	38.0	3,355	2.3
明治 1	141,953	44,034	31.0	4,489	3.2
2	130,322	49,156	37.7	6,368	4.9
3	159,887	44,941	28.1	7,962	5.0
4	134,914	2,000	1.5	5,833	4.3

(注) 史料は第5表に同じ。60匁1両で換算。両未満切捨。

第9表 貸付金内訳 (寛政12年末現在)

種別	名前	金額	利率	限月	重複貸	引当
家質貸 (4,550両)	平野屋又兵衛	300 <sup>両</sup>	年6		<sup>両</sup>	(家屋敷)
	伊沢喜兵衛	400	"			"
	伊勢屋重兵衛	700	年55			"
	伊勢屋源右衛門	300	年6			"
	村田三郎兵衛	400	"			"
	伊豆屋善六	500	"			"
	潤田市右衛門	500	"			"
	伊賀屋庄助	500	"			"
	西宮市右衛門	200	"			"
	海保半兵衛 塗屋彦七	500 250	" "			" "
上野御貸付 (25,300両)	駿河屋源七	1,000	8~12月1 酉1~年1	酉1月	1,200	沽券状預り
	越中屋久兵衛	500	月1	"		"
	佐野屋次兵衛	300	"	"		"
	近江屋卯兵衛	500	"	"		"
	三谷勘四郎	1,500	9~12月1 酉1~年1	"		"

三井江戸両替店の経営動向（田中）

第9表つき

種 別	名 前	金 額	利 率	限 月	重 複 貸	引 当
	市川甚右衛門	600 <sup>兩</sup>	月1	酉1月	兩	沽券状預り
	和泉屋五郎兵衛	500	"	"	800	"
	"	300	"	"	※	"
	越中屋久兵衛	700	"	"	※	"
	堺屋利兵衛	300	"	"		"
	播磨屋又三郎	400	"	"		"
	上足甚左衛門	400	"	"		"
	網屋三十郎	600	"	"		"
	奈良屋源七	400	"	"		"
	田中屋利兵衛	250	"	"		"
	伊勢屋武左衛門	200	"	"		"
	遠州屋与兵衛	200	"	"		"
	日野屋新平	1,300	"	"		"
	都賀屋三郎兵衛	400	"	"		"
	万屋太郎右衛門	1,000	"	"		"
	石川伝右衛門	300	"	酉2月		"
	内田六右衛門	350	"	"		"
	和泉屋七郎兵衛	300	"	酉1月		"
	小山喜左衛門	400	"	"		"
	天野市兵衛	1,300	"	酉2月		"
	大野屋庄九郎	400	"	酉1月		"
	播磨屋藤三郎	100	"	酉2月		"
	奈良屋吉兵衛	1,400	"	"		"
	三河屋次郎右衛門	150	"	酉3月		"
	堺屋弥左衛門	100	"	"		"
	小池治兵衛	100	"	酉4月		"
	伊勢屋次右衛門	100	"	酉2月		"
	海保忠右衛門	200	"	"		"
	近江屋与兵衛	2,100	"	"		"
	伊勢屋喜右衛門	350	"	"		"
	山田屋仁兵衛	1,600	"	"		"
	奈良屋長兵衛	200	"	酉5月		"
	永楽屋十左衛門	200	"	酉3月		"
	越中屋安兵衛	300	"	酉2月		"
	小西四郎兵衛	500	"	"	1,500	"
	天野七右衛門	200	"	酉3月		"
	万屋武右衛門	600	"	酉2月		"

第9表つづき

種 別	名 前	金 額	利 率	限 月	重 複 貸	引 当
	万屋喜兵衛	200 <sup>両</sup>	月1	酉2月	<sup>両</sup>	沽券状預り
	中村久四郎	250	"	酉3月		"
	橋本源右衛門	800	年1	"		"
	野挽甚兵年	1,300	月1	酉1月		"
	山本長兵衛	150	"	酉3月		"
御用御貸付 (18,800両)	丸屋伊右衛門	600	年8	酉1月		沽券状預り
	大坂屋藤兵衛	800	年9	"		"
	岸田屋安兵衛	400	月1	"		"
	大坂屋次兵衛	1,200	"	"		"
	河口屋利兵衛	2,700	"	"		"
	大坂屋勘兵衛	500	"	"		"
	伊勢屋利兵衛	500	"	酉2月	800	"
	紀伊国屋清八	1,000	"	酉1月		"
	龜屋重右衛門平八 与兵衛	2,800	年8	酉4月		"
	小西四郎兵衛	1,000	月1	酉1月	※	"
	小西喜八	1,000	"	酉5月		"
	鴻池太郎兵衛	3,000	"	酉2月		"
	岸本太兵衛	1,500	11,12月1 酉1~1000月1	酉3月		"
	辻屋亦四郎	300	500年1 月1	"		"
	伊勢屋利兵衛	300	"	"	※	"
	池田屋利右衛門	500	"	"		"
	小川平八	700	年7	酉1月		"

(注)「江戸店目録留」二番 三井文庫所蔵史料 本1779 による。

るほかない。

貸付金の各種別の割合は、概していえば文政一〇年（一八二七）以前は上野御貸付および御用御貸付の二つが主要な地位を占め、文政一〇年（一八二七）以降明治期に入るまでこれらに上野別口御貸付を加えた三種が貸付の中心となっている。尤もその間、寛政六年（一七九四）までは御用御貸付と御為替御用金貸付とは比重が逆転している。これはその時に御為替御用金貸付を中止してそれまで少額であった御用御貸付に名目を振替えたという関係にあるといえよう。これら主要な貸付はいずれもいわゆる名目貸付金であって、下貸付金の返済が滞った場合の公的な保護があること、また実際の預り金と下貸付金の金額の差などについては左の史料と第六表とをみれば明らかであろう。

乍恐以書附奉申上候<sup>(4)</sup>

私共

取扱罷在候上野

御門主様御貸附金之儀は、延享二年丑六月元幕府南御奉行所御掛りニ而南北御組与力様方町年寄衆三人、上野執当衆御納戸役立会御金御引渡相成、其節金高弍千五百兩年七步之利足、尤下貸附相滞候節訴出候ハ、家賃金取扱候格を以御取立可相成旨被仰渡、其後寛延四年未十一月金高五百兩御差加相成、都合三千兩年壹割之利足ニ被仰付、夫々引続当時ニ至迄右利足金一ケ年分金三百兩毎年十一月十日南御番所江持参、両町御組与力様方町年寄衆并御奉行御用人立会席江差出、上野御吟味役衆江御引渡相成申候、且相滞候節は御奉行江申立、御年番方御掛りニ而御取立相成候仕来りニ御座候

一前同断私共取扱罷在候元幕府御勘定所御貸附金之儀は、寛政四子年十一月金高壹万兩年六步之利足ニ而御用御貸附金と御名目被仰渡、右金子御引渡之節は御勘定奉行同御組頭平御勘定立会席ニ而被仰渡、其後文化十四年正月中金三千兩、同三月中金三千兩、都合金六千兩返納被仰付、残金四千兩当時迄引続下貸附罷在、利朱之儀は半季毎金百弍拾兩宛御金蔵江相納来り申候、尤相滞候節は嚴重御取立可被下旨最初被仰付候節町御奉行所江御達相成居、当節ニ至迄御同所江申立御年番方ニ而御取立相成候仕来りニ御座候右之通御座候以上

会計局

辰六月

御為替方

三井三郎助

三井次郎右衛門

三井元之助

右のように貸付項目の御用御貸付は幕府勘定所、上野御貸付は上野官門跡のそれぞれ名目貸付金であったが、なお寛政四年（一七九二）以前における御用御貸付は御番所御貸付金である。御番所預り金は同年以降も存続しているが、それが名目貸としても続けられたか否か明らかでない。また上野別口御貸付は貸付対象が町内の家守である点が異っているが、上野官貸付金であるという名目は上野御貸付と変りはない。このほか御為替金御用貸付は、前述のように御為替金が大坂、京都で延為替として貸付けられていたのと同様に江戸においても貸付が行なわれていたものと考えられるが（但し延為替としてではなく）詳細は不明である。

これらの各種別では、一口当り金額が寛政一二年（一八〇〇）の例で御用御貸付は上野御貸付の倍額近いという差がある点のほか、基本的な差異はないように思える。一口当り金額の多少は取立てにさいしての強制力の強弱を反映したものであるとも考えられるが、確証はない。その上、右の二種の間で同一人が重複して借りていたり、単に種目を移し替えたとみられる場合もあり、必ずしも厳密な差別は設けられていなかったように思える。貸付総額も両者相拮抗して推移しているのである。今のところその取扱われ方は判然としない。

以上、貸付形態からみると天明期以降では名目貸付が主力であり、それが三井江戸両替店の性格を大きく特徴づけるものとなっていることができよう。

そこで次に、右にみてきたような形で実際に貸付けられた貸付対象を明らかにしなければならぬが、それに先立ち

仮りに時期的な整理を試み、それを具体的検討に入る場合の参考としたと思う。

いま主に貸付金と延銀の金額の推移に着目して時期区分してみると大別次のように考えることができよう。

一 天明—享和

二 文化—文政（前中）

三 文政（末）—天保

四 弘化—元治

五 慶応—明治

一の時期は延銀は一五〇〇両あたりを上下しながら、貸付金額も同様横ばいなのが特徴である。御為替貸付を中止し、その代りとして御用御貸付を増加する。これは幕府勘定所からの御貸付金の預りを開始した結果である。

二は第一のピーク時であって、主として一の時期から引続く御用御貸付の増加によって貸付金額が著しく伸び、延銀も増加する。文政中期までを一括して考えたが、その間文化末年と文政初年とに落込みがある。

三は文政一〇年（一八二七）より始められる町方への上野別口御貸付によって急増する第二のピークで天保改革前までとする。

四は天保改革の影響による低落（延銀の低下が著しく、抱屋敷が増加）および回復期で一応慶応前までを一括する。上野別口御貸付は新規貸付を停止し、御用、上野両御貸付が再び増加する。

五は従来への貸付金は激減し、反対に利益率は極端に高くなる。同様に現金も増加するという新たな情況が展開される時期である。

右のようにみると、大勢としては幕末、明治期（ことに慶応期以降）を除けば貸付金高と延銀額とはほぼその増減は

軌を一にしているといえる。勿論、局部的にみると必ず一致した動きを示しているとはいえない場合もある。その点はそれなりに考察の対象としなければならない。しかし幕末、明治期におけるような極端な乖離はない。この点で幕末、明治期は、それ以前とは全く異った配慮を要するであろう。

以上の点を考慮しながら各期にわたって検討を進めていきたいが、それについてはいずれ稿を改めて考察したい。

(1) これらについては表に掲載しなかったが、具体的な検討の際に随時ふれていきたい。

(2) 幕末、明治期の質物貸は小判引当、あるいは沽券状引当として実質的には質物貸ではなくなっている。

(3) 文化期の左の史料によっても標準的な利率を知ることができよう。「永要録」三井文庫所蔵史料本一一〇八。

一 御貸附惣躰引当御座候ニ付、長滞又ハ及公訴候儀は稀御座候得共、家屋敷流込候仕儀ニ相成候時ハ、何れ損物ニ御座候、前々帳切入目歩一金家代へ込有之候得共、近年ハ払切仕家代へ盛上ケ不申候得共、御貸附利足月壹歩年壹割、又家賃金高無数年六歩位ニ御座候、家屋敷ニ相成候得は月四朱位ニ相成、此内半分普請料積除候間、月式朱位之御収納ニ相成意脚成物ニ御座候得共、流込候而も損金無之候様候ハ而は捌方も悪敷、尤不残流込候物ニも無御座候得共、家屋敷之内直下りも有之難渋仕候儀ニ御座候(文化八年)。

(4) 《上野御門主御貸附金并幕府御勘定所御貸附金御用由來書上控》三井文庫所蔵史料 追六七四―一一。

### 附記

本稿に掲載した数表の作成には樋口知代氏(三井文庫)の助力を得た。